

晩年

D・A・N 通信

No.5

2023.5.21～2023.8.20

団 士郎

来年出したいと思っている本、「グラフィック家族理解入門」の原稿づくりを始めて二か月ばかり。100 ページくらいまで進んで、まあ順調だ。こんなものにしたと思っていた構成に、だんだん近づいている。手を付け始める前に考えていたものとはだいぶ違ってきていて、そうそう、本当はこんな風にしたかったのだと作業を進めながら気づく。

「なにかを叶える」ってことを考えると、いつも思い出すことがある。将来何になりたいかなんて、思春期の問いかけにも当てはまる話だが、最初から将来の姿がイメージできていることが嘘くさくて仕方ない。だってそうだろう、大人になって到達する目標が十代に想像できているわけじゃないか。なにか目指しているものはある。しかしそれについてはまだ、何も始まっていないのだから具体像があっても、それは既存物に過ぎない。自分のそれは未来にあるのだ。そこに向けて動きながら、だんだん目標の形がはっきりしてくるのが当然だ。

だから手を付けることがかなり重要で、勉強や準備ばかりしていても、あまり意味はない。行為の中に発見できる未来は多い。私が誰に対しても、「やってみれば？」と言うのはこれが理由だ。やってみたらさっそく分かることがある。それは何歳になっても同じだ。成功確率を基準にやってみるか、止めておくかを決める人は、現在に飲み込まれている。考えたいのは未来なのに、現在が足を引っ張っている。

本づくりを始めて、全体構成や、追記事項を考えていると、本がどんどん充実していった楽しい。急がずこの時間を重ねていくことで、まだ私も知らない一冊になるのだろうと楽しみに毎日途中経過を眺めている。

5/ **

雨模様の札幌「かでの 2.7」で家族理解 WS。半年に一度、もう 20 年以上になる。今回も一日、快調にやり切れた。世話役の細やかな気遣いに感謝。地元自主勉強会用に提供している DVD(二作ある)が、とてもいいと褒めてもらった。録画したままではなく、巧みな編集が入っているからだろう。私の HP(士郎さん.com)にこの DVD の無料貸し出し規約が掲載されているので、関心があればど

うぞ。

懇親会を終えた頃には雨はあがっていた。

5/ **

札幌遠征のおまけでエスコンフィールドに。球場に足を運ぶことなど滅多にないので、国内の球場の標準がわからないが、この新しいボールパークはいい。

スコーンと抜けた空、グッドタイミングの急な雨にドームが動いて閉じて点灯。ガラッと雰囲気が変わる。試合はしていないので、見学ツアーでグラウンドにも踏み入れた。ベ

ンチの監督が座る椅子にも座ってみて、フェンスにもドンしてみた。



5/ **

今夜は 21 時スタートで、対人援助学マガジン連載執筆者によるトークライブ。鶴谷主一さんが「幼稚園の現場から」の様々な今日の世相を語ってくれた。

いつも思うことだが、世の中がたどり着いている所と、前進しなければならない課題は大方明らかになっていて、確かな次の一歩が作られなければならない時が来ている。

5/ **

土曜の朝、亀岡市での連続講演(年二回、5 年目)に。仕事場から JR 二条駅に出て嵯峨野線に乗るのだが、はたと思いだした。週末の嵯峨嵐山まで、この路線が観光客で満員だった経験があった。始発駅ではない二条駅大混雑で積み残しなんてないだろうなあと不安になった。そこで予定より2本早い列車に乗った万全の結果、ガラガラの車内。私ズレてる？



5/ **

金婚式になるはずだった結婚記念日。五十年前、1973 年 5 月 27 日、同志社大学アーモスト館のチャペルで式を

挙げた。26 歳と 24 歳、今では若いなと思うが当時は平均だった。長寿社会化したいま、76 歳と 74 歳ならまだ元気だろうと考えていたが、人生はまさかに溢れていて、私も例外にはなれなかった。

(このツイートがバズった。いつもはせいぜい500~1000 間のインプレッション数だが、これは 1 万6千を越した。事情通と話していたら、ちょっとセンチメンタルな文面がリツイートを誘ったのだろうという。そういうものか。)

5/ **

明日 6/1 の夜 9 時から。NHKBS でこれを放送する。必見だ。話は 10 年前、ロンドンまで同僚と調査に行った件。「からのゆりかご」は今も印象に残る一冊だし、映画化された「オレンジと太陽」もとても面白かった。

この物語、私も「木陰の物語」の一話として描いて、ノッティンガムの児童移民トラストの主宰者マーガレット・ハンフリーズさんのお土産にした。

A screenshot of an NHK website page. The page features the NHK logo at the top left and navigation icons for 'NHKについて', 'ニュース', 'NHKプラス', and '受信料の窓口'. The main content area has a heading 'これからのエピソード' and a sub-heading 'BSP 6月1日(木)午後9:00 ほか 放送予定へ >'. Below this is a large image of a group of people, with a play button icon and the text '予告' overlaid. At the bottom of the image, the title '子どもが1万人消えた' is written in large, stylized characters. Below the image, there is a sub-heading 'どこへ?消えた1万人の子もたち~隠された「児童移民」の間~' and a paragraph of text: '「私は誰ですか?」戦後のイギリスから強制的にオーストラリアに送られ、孤独と絶望に苦しんだ子どもたち。理不尽な「児童移民」はなぜ行われたのか? 国家政策の間に迫る。'

6/ **

月はじめは月刊誌連載マンガの下描きに取り掛かる。第 280 話目だから 23 年 4 ヶ月。モチベーションを上げる意味で、書店で目にしたこんなものを買ってみた。作者のエネルギーに触れて、自分も頑張ろうという魂胆だ。マンネリなんて言っていられない。フランスのグラフィック・ノベル「秒速 5000km」。タイトルではなんの話かわからないだ

ろうけど、滅茶苦茶いい。でも伊坂幸太郎が帯に書いている、「映画とも小説とも漫画ともつかない・・・」は違うと思う。これが漫画なんだ。昨今、次々、翻訳されつつあるグラフィックノベルのジャンルが面白い。



6/ **

注文していたプリンターの黒インクカートリッジが届いた。ところが注文とは違うタイプのものが3つ入っていた。交換してもらえないのだが、手続きはただの返品、返金だそうで、メール一本で宅配業者が取りに来た。文句ひとつ言う相手がいない。そして新規に注文。明日、届くとか。その方が合理的か。



6/ **

夕刻から定例の対人援助学マガジン第53号の編集会議。到着している原稿の確認、執筆者短信の確認、新規連載者の確認、その場でメールを入れて未着の人の状況確認。

後はいつものように、coco 壱番の宅配カレーを食べながら懇談。まるまる現役の編集員二人の日常が面白い。
6/ **

未明に観たこれがなんとも懐かしく楽しい。1966年、ビートルズを招聘した関係者の昔話ドキュメンタリーである。それほどビートルズ好きでもなく、武道館に駆けつきたいとも思わなかったが、ドーナツ盤の曲は次々手に入れてみんな歌えた高校時代。

ビートルズはグループとしては8年しか活動していなかったそうだが、それで今に至るこの力。



6/ **

静岡市出張の道中。京都駅のポルタ、イノダで週末のWSと講演のパワポデータの校正。向かいのクマザワ書店に入るといつも、知らなかった本に会って買うことが多い。

今回もこれ。奥付をみて、「絵葉書にされた少年」の著者であることを知る。確かあれば、アフリカの飢餓を訴える写真で、やせ細った幼児の後にハゲタカがいるものだった。そのトリミングが作為的だったとか何とか、そんな記憶だが間違っているかも・・・、という著者の本だが、読み出し、メチャ快調である。



6/ **

静岡の豪雨がニュースのなか、静岡市でWS。前夜入りしたので大雨にはあわず。しかし明日の午後、京都で予定があるので、帰路の心配が昨夜は少しあったのだが杞憂に終わる。

初めてお目にかかる人が多い中、楽しんでくださっているようで、快調に終えた。駅ビルでちょっと高いお寿司を食べて帰路に。



6/ **

京都駅ホテルグランヴィアの宴会場で、立命館大学法学部同窓会の講演を引き受けていた。私は卒業生ではないけど。近くてもあまり来ない場所だと思いつつ会場に。掛軸展、最新刊を参加者全員に購入して下さった集まり。

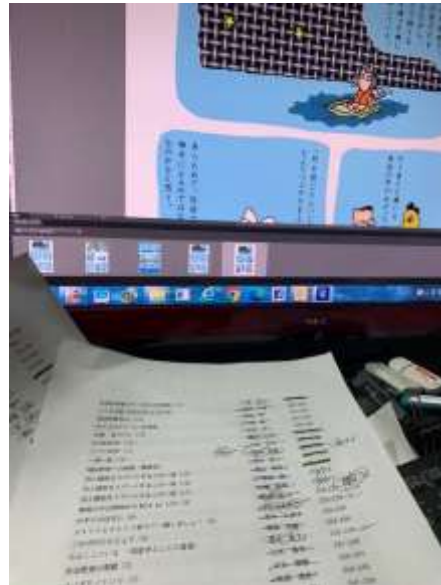
懐かしい、かつての公務員同僚 S さんに会う。あの頃と同じ彼だった。



6/ **

1 日中仕事っぽいことばかり片付けていたら、少々くたびれた。立命館小学校で1ヵ月間漫画展をする作品の選択と発送。スタッフの H さんと一緒に段取りを。

同時並行で、マガジンの編集が大詰めで、抜け落ちや、未着の原稿の対応等、目次作りが絡んで編集者間でバタバタ。相手が多くなると調整がね。



6/ **

作業が一区切りしたので久々にナイト・シャマラン監督作「シックス・センス」を再見してみた。封切映画館で驚いて二度観て以来、25 年近く経った。二時間足らず、とても面白かったが同時に、当然のことながら、初回に感じた驚愕体験は全く再現されなかった。それを抜くと、この作品は上手なホラー。同じ頃に観た「アザーズ」を思い出した。このニコール・キッドマンは再見したい。



6/ **

1 人暮らしになって、気が向けば自炊もしている。しかし買い物やメニューがどうしても偏る。スマホに入るお知らせ

せの中で、いろいろな野菜のパック販売が目についたので試してみた。あれこれ送られてきて、中にこんな見たこともないナスが入っていた。先日友人がくれたゆず味噌で田楽にして食べた。いやー、美味しかった。



6/**

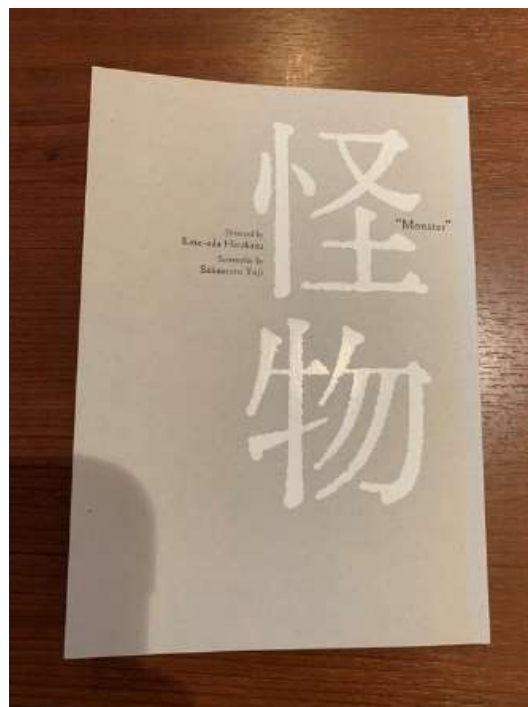
昨夜の草津家族勉強会。こんな風に撮ってみると、なかなか盛況で活発だなと嬉しくなる。長く参加してくれている人がいて、新しく来てくれる人もある。さらに11月には、草津エリアで「木陰の物語」漫画展を開催の計画が動き始めている。



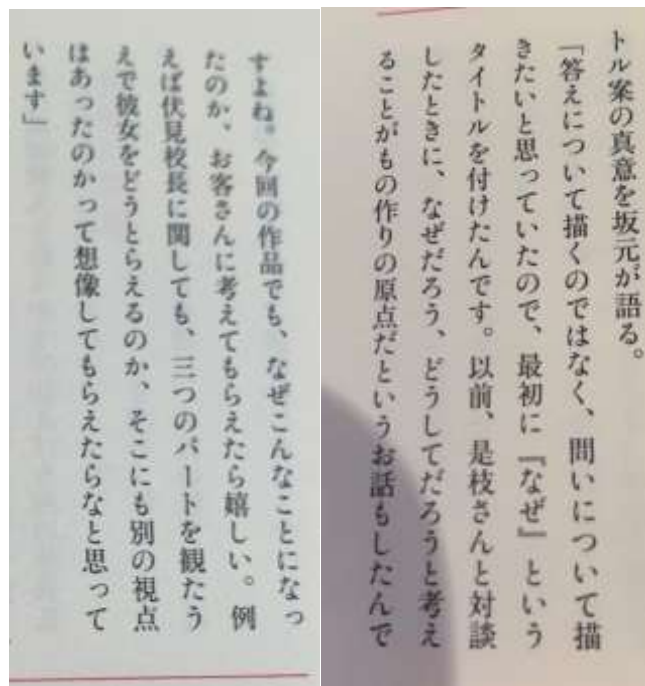
6/**

映画「怪物」を観た。パンフレットを読む前に何か書いておきたいと思った。いい映画だった。ラストシーンに希望が溢れていた。私が観たと思っている映画なのか、シナリ

オなのかは解らない。深く描けているものなのかも解らない。ただ世界がいくつかの主観的物語で構成されているのは確かだ。



「怪物」のパンフレットに脚本家のこんな言葉がある。これは昨夜の事例検討会で話していたことだ。「なぜこんなことに？」は創造的な疑問で、正解よりずっと豊かだ。それを持って家族に接近するのが王道だと考えている。疑問を持たずに、事実だけ手に入れるなんて、かなりな悪手だ。



6/**

立命館小学校で1ヵ月間、展示してもらっている。この間に PTA の人たちが見る機会も、児童たちが見て話し合ったりする機会もあるそうだ。

掛け軸、パネルは、ご希望に応じて貸し出しをしている。作品を有効に活用していただけると嬉しい。私のホームページから案内をご覧ください。(土郎さん.com)



6/ **

青森への道中、「ループ オブ コード」を読み始めた。筆者のもの事の捉え方の表現に見られる合理性に、お、お、おと思うプロログである。楽しめそうな予感。帯にある伊藤計劃の著作「ハーモニー」を久々に思い出した。



6/ **

東日本家族応援プロジェクトの定例会に立命館茨木キャンパスに。興味深く終了した帰路の JR が、人身事故のため運行停止。運転再開は 1 時間後というので別ルートを探る。こんな時に限って仕事場泊では対応できない用件があり、どうしても大津まで帰宅しなければならなかった。その結果、余計な出費が。



6/ **

昨夜 20 時～22 時 15 分は八回目になる zoom トークライブ。七十人を越す有料申し込みがあった。後日アーカイブスもお届けするので、オンタイムには都合のつかない方にも聞いて貰える。話し手としては有難いこと。

今回も演題は二つ。楽しんで聞いていただけていたら幸いです。次回は 12 月 20 日開催予定。告知は HP で。



6/ **

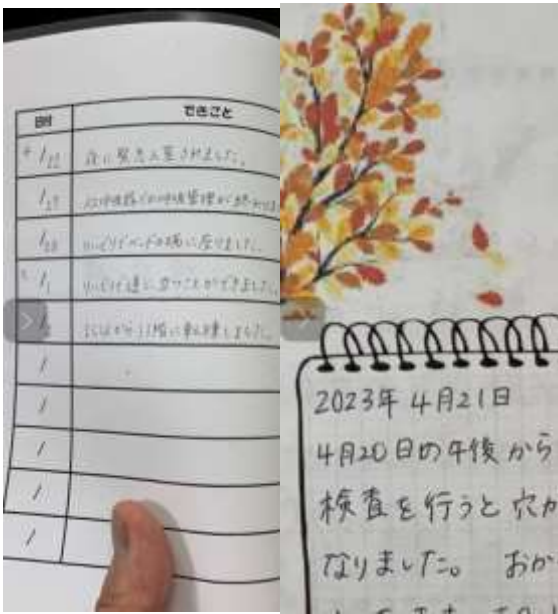
浜松に来ると必ず駅ビルの谷島屋書店の翻訳書棚をのぞく。日常の立回り書店やネット購入とは異なった本への入口がある気がするからだ。今日も出だしの 2 ページ程を立ち読みしてこれを購入。店内のエクセルシオールでアイステイー飲みながら読む。



(いやいや面白かったなあ、最近読んだものの中ではダントツだ。最初からネタが机上に転がっていて、この先どうなっていくのだ？とドキドキ？ワクワク？ハラハラ？結局、はじめの2、3ページで掴まれたままだったな。)

6/ **

手術、治療といくつもの診断用語にまみれていた長年の友人が一息ついたようなので事務所に会いにいった。20%程の生還率？と知らされていたので、痩せてはいるものの、その回復ぶりに驚いた。ICUでナースにこんなノートまで作ってもらって、回復の応援をしてもらっていた。とにかく良かった。



6/ **

併読本が増えた。いろいろな旅人の本を読んだが、この人はダントツにおかしい。2001年4月に所持金160円で前橋を出発して22年、今も世界を旅している。親切な人や面白がって応援してくれる人のおかげでと書いている。高齢者になった今、読者という名の応援団になるのも楽

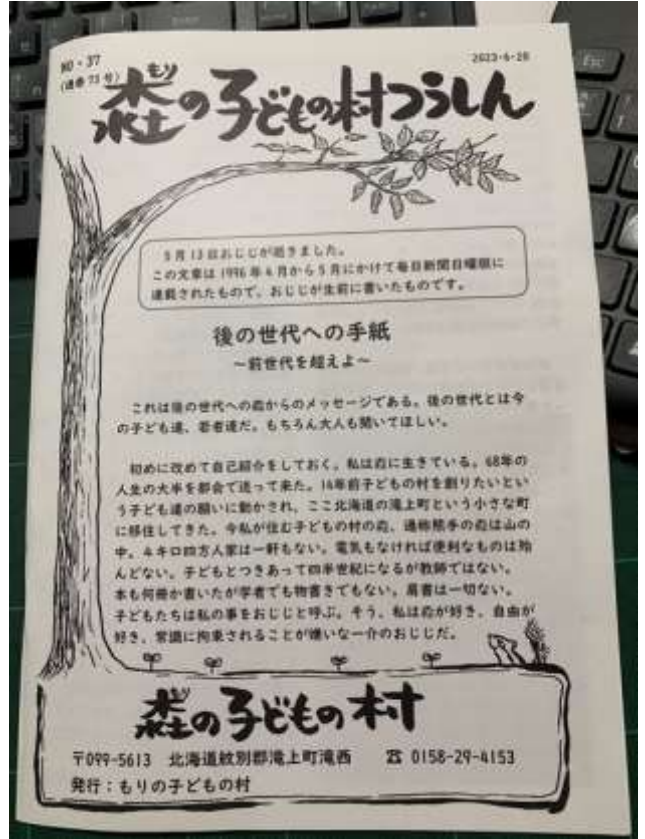


しみの一つだと思う。

6/ **

毎年1度届く通信。息子たちが小学校3年生と1年生の時に、はるばる北海道での長期キャンプに向けて送り出したところからの繋がり。ずっと活動してこられた徳村さんが亡くなったと表紙にある。

40年近く前の事が、現在の息子たちに息づいていると思う。徳村さんは間違いなく次世代を後押しされた。合掌



6/ **

公開初日が動機付になって、爺さんの冒険活劇を、たくさんの爺さん達が見ている劇場で観た。開始直前までトイレに行く人が多い。二時間半の上映時間が不安なのだろう。面白かった。既視感ばかりの安心感、いつも通り追い求めてるものが何やらサッパリ分かんが、とにかくハリソンGが元気で何より。

7/ **

この学会で、「家族関係を生きる」をテーマに教育講演。関西福祉科学大学、近鉄線南大阪エリアはほぼ馴染みのない場所だから、サッパリ分からない。河内国分、初めて降りた駅。ろくに連絡もしなかったのに迎えの女性が見つけてくれた。有難い。

術講演会

The 49th Meeting of Japanese Association of Communication Disorders

第49回日本コミュニケーション障害学会
学術講演会 プレセミナーのご案内

詳細はこちら

オンデマンド配信はこちら

つくるを支援する

会期 2023年7月1日(土)・2日(日)

会場 関西福祉科学大学
大阪府柏原市旭ヶ丘3丁目11番1号

開催形式 ハイブリッド開催(現地+オンデマンド配信)

会長 工藤 芳幸
関西福祉科学大学保健医療学部

メニュー ホーム トップ

jacd49.secand.net

7/ **

慌ただしく半年が過ぎた。先日 web にアップした対人援助学マガジンをプリントして製本。古い人間だから、こうするとペラペラ見る。

7月是比较的ゆっくりしている。週末は家族心理学会年報(金子書房刊)の表紙イラスト完成。連載の木陰の物語、色々思う事があり、次回以降のプランを考えながら今月分対応完了。



7/ **

本日午後搬入で一週間、京都河原町三条交差点のギャラリー北野で、日本漫画家協会関西ブロック漫画展開催。私も掛け軸マンガ一点展示している。近くを通ったらご覧ください。



7/ **

今準備している次の本の発行をいつにするのか、締め切りがなかった。来年私は喜寿になる。それで7月7日77歳記念に刊行することを思いついた。

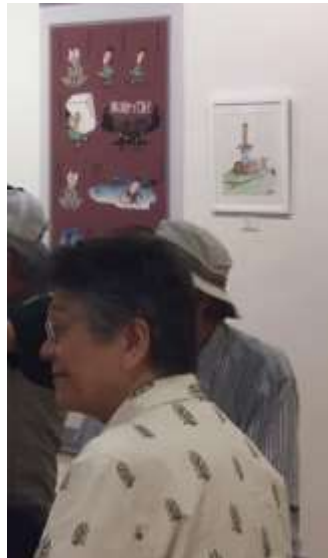
今回は家族支援の専門家向けも意識しながらの新刊「グラフィック 家族理解入門」、短い文章を織り交ぜた一冊の予定だ。



7/ **

午後半日、マンガ展会場にいた。高齢者ばかりで歓談。世の中全体がこのようになっているのだろう。

今、立命館小学校でも個展を開催中なので、そちらには週明けに訪ねてみるつもりだ。



7/9 この集まりで話すために大阪へ。毎年、「猫から目線」の報告も聞かすが、時代が近寄ってきている。面白いものだ。



往復の道中はこれを読んでいる。老婆の殺し屋という荒唐無稽な物語。面白いと言えるかどうか？



7/**

ホンブロックの「木陰の物語」担当編集者 Mさんと展示スタッフ Hさんと立命館小学校に。綺麗に展示してもらっていて、校内で職員さんや父兄が見てくださった。

その後、漫画家協会展の最終日で撤収に。展示も早い

が撤収はもっと早い。高齢男性群とまた来年と約して終了。

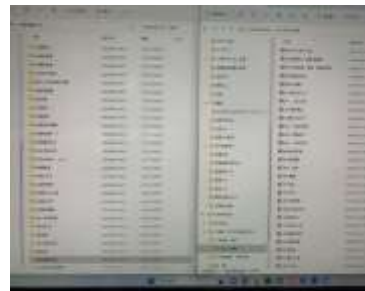


7/**

木陰の物語が 280 話越えとなるとデータ管理が大変。先ず Photoshop 仕上げ原稿データ。PDF 版、JPEG 版の有無。パワーポイント仕上げ版。

単行本掲載済み、配布冊子掲載済みも。パネル制作済み、掛軸制作済み。

英語版、中国語版、ハングル版。2 ページレイアウト版。覚えてられないのに整理不十分。



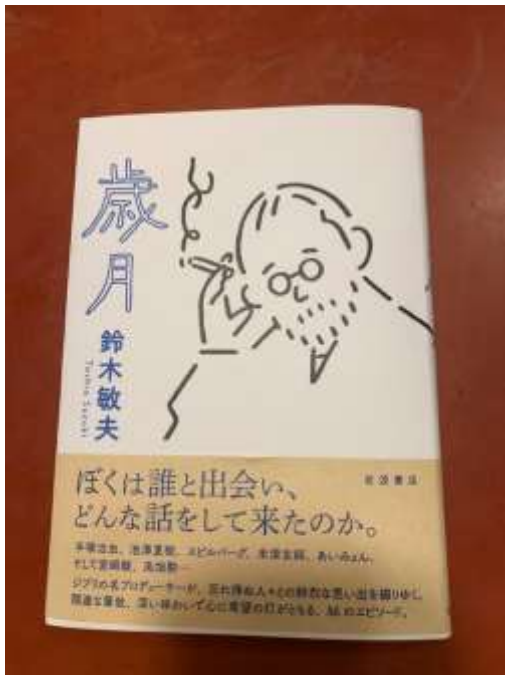
7/**

トム・クルーズの新作メイキング YouTube を見た。世の中の誰よりも古臭い本気が、凄いなあとため息ついた。まだまだ自分も出来ることをしなくてはと励まされた。「トップガン マーベリック」でもそうだった。エンタメ仕事の力を信じているのだろう。そうありがたい。



7/ **

新しくこれを併読追加。鈴木敏夫さんは最近、何やら酷いことを言われてたりした。名の出る人の多くが、SNSなどで不愉快な思いをいろいろしているのだろう。風呂で読み始めたが、楽しい。



7/ **

暑いので自宅に籠って毎月の連載原稿の下書き。気分転換には、構想のまとまった本の原稿を書く。どちらにも飽きたらカレーの作り置き調理に Netflix。

あまりにも運動が少ないので久々にウォーキングマシンをやってみたら、20分で汗だくになった。人間、動いてないと駄目だね。



7/ **

クロネコの集荷を依頼して待っていた。14時～16時、仕事場にいた。来ないので17時過ぎに担当に電話した。すると「15時半頃行ったが不在だった」という。見てみるとポストには不在連絡票が入っていた。在室していたのに聞き逃したらしい。インターフォンの故障も確認したが大丈夫。イヨイヨ呆けたか！

7/ **

帰宅しようと久々に表に出たら、暑くて賑やか。世間は連休かあと思った途端気がついた。そうか祇園祭の宵山。こんな混雑からはとっとと逃れて大津に。仕事ではあちこち行くのに、ここしばらく遊びではどこにも行かないなあ。行きたいところもとくにない。老化だぞ！

7/ **

夜中にこれを読み始める。併読追加だ。それにしてもグラフィック・ノベルなのに600ページほどある。大判本でイメージは電話帳。持ち歩ける重さじゃないので自宅でぼつぼつ読むことに。第一次大戦敗戦後のドイツ。ナチス政権誕生に向かうベルリンの物語。

7/ **

仕事場で目覚め、予約のストレッチに。午後の歯科予約まで時間があるので、ドールで週末の講演会の準備。続けて KISWEC ワークショップのレジュメ。zoom 講座 2 回目のパワポ作成と快調に片付く。

気になってた直木賞本購入。歯科施術は今回で終了。
夕飯をここで見繕って、戻って連載の仕上げだ。



7/**

まだ夜中だから 20 日気分だけ。今日の予定、最大限の拵りで、何もかも完了。来月号の新作も超早い目の完成。ご褒美に明朝、初日幕開けのチケットを予約。たのしみだ。



7/**

こちとらは可能なミッションばかりなので、スムーズに片付く爺様だ。先日のハリソン君も今日のトム君も、昔馴染みの頑張り屋さんなので、エール気分の鑑賞。安定の追いつ追われつにも、手に汗は握らず、すごい頑張っているなあと感心する。ランチ後、タリーズで原稿書き再開。



7/**

送ってもらったチケットでグリーン車に乗って講演会の福知山に。ここは我が一家で 10 年間暮らした、子供達には故郷の街。赴任地だったので私が異動してしまえば、何も残らない。出身地とも言わないのかなあ。夫婦二人から、三人、四人、五人家族になる歴史を刻んだ。



7/**

夏景色ってことだろうか。やけに車窓が美しく感じられる。おや、帰路のここは和知。息子二人とゴムボート下りに初挑戦して、ライフジャケットを用意しなかったことを後悔して、川の途中で引き上げた場所だ。川遊びの事故のニュースに触れると思い出す。いろいろあったなあ。



7/**

風呂本を本日読了。なかなか楽しい読み物。時代物のエンタメはいいねえ。さて、次ももう一冊の直木賞本にするかな。



7/**

ありがちなことから驚きもしない。audiale の契約をしていたのを忘れていた。郵送されたクレジットカードの明細で見つけた。そこで気になっていたこれを、試しに聴き始めた。以前、朗読と題した作品に手を出した時より、こなれていて楽しい。目を休めつつ、だらっとしながら本が楽しめる。



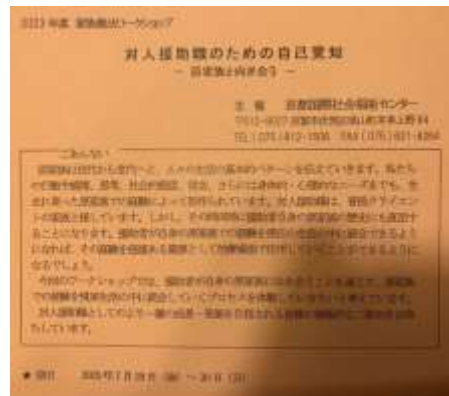
7/**

このようなものを拾い読みしながらゆっくりした1週間。いよいよ明日からは連日、あれこれ実施していかなければならない夏スケジュールに入る。自分の本づくりも着々と進んでいる。8月も駆け巡って報告する日々だ。暑さに打ち負かされないよう用心しながら、さあ。



7/**

今日から三日間、このプログラムをしている。もともと少人数開催の企画だが直前に、本人や家族のコロナで欠席が相次いだ。でも、少人数でじっくりのプログラムの良さはジワリ。



7/**

あれれ、何だこの怪しげなアプリ？と思って、すぐ気付いた違和感の朝。日曜、午前8時前なのに、傘をさして駅まで。仕事に向かう道路の日差しは午後のそれだ。長い信号待ちでXマークを不審がって、ツイログを触っていたら5年前のこれが。まだウクライナでドンパチ始める前のことだ。



8/ **

猫柄のアロハで茨木の立命館大学に。夏のワークショップ二日間のプログラム。十五人の受講で実習中心に気楽なこと話しながら進める。



8/ **

レターパックで梅干しが届く。暑い夏の塩分補給にピッタリ、20年来の手作りだそう。

送り主に初めて会ったのは60年以上前。府立春日丘高校一年のクラス。甘酸っぱかったかどうかは分からないが、仲良くしてもらった。それ以来、各々いろんな時期を過ごして後期高齢者になった。これからも元気で。



8/ **

さてWS 三日目。朝の気温は少しマシだった。8時頃に35度なんて日々から比べると、台風のせいなのか30度位なら。こんな中で23人の人が三日間、大いに楽しんで盛り上がったのだから良かったのだろう。

30年以上もこんなことが続けられているのは、運や巡り合わせもあつての事だろう。

A) 家族療法ワークショップ STEPI

日時	第1回 2023年8月4日(金)～8月6日(日) 第2回 2024年1月6日(土)～1月8日(祝)
	第1日目 13:00～19:00 第2日目 9:30～19:00 第3日目 9:30～15:30
受講資格	3日間通して受講できる方で、 ①心理、福祉、教育、医療などの分野で相談援助活動に携わっている方。あるいは、 ②家族理解に関心をお持ちの大学院生。
定員	24名(希望者少数の場合、不開講になることがあります)

8/ **

明日の琵琶湖花火大会の対策だろう。JR 膳所駅構内のどこにも、一席の椅子、ベンチもない。いつもは構内に

もホームにも当然あるのに。

大勢の人がやってくるイベントの準備は、過剰ということはないのだなあと、少し前のソウルの群集事故を思い出す。だから私は今から京都の仕事場に避難だ。



8/ **

ずいぶん前に読書好きの友人に薦められて購入した文庫。なんだか調子が合いにくい時代物に思えて途中で置いてあった。

それを audible で見つけて再度試してみた。引っかけたのは、五寸、約15センチなどといちいち解説の挟まるどころ。でも面白い。シリーズで出ているので続けて楽しむことに。ただいま第3巻目が移動中の友。



(思いがけずこれにはまった。Audible で現在第9巻を聞いている)

8/ **

立命館の大学院で私の授業をとって、2019年蘇州での学会の講演通訳もしてくれたTさんが来日して京都にいたので久々に会った。あれこれ話していたらあっという間に時間が過ぎる。

中国の子供達の学習、受験の事情はニュースなどで見る通りだが、そこにある発達を取り巻く事情など興味深い。



8/ **

数日前の夕刻、TVのニュースを見ていたら凶鑑が流行っていると話題にしていた。そこで子供向けの3冊が取り上げられていたのだが、どれもちょっと興味があって、アマゾンで注文した。その1冊がこれ。風呂で見ているとくすくす笑った。子どもあるあるだなと思って、懐かしいような可愛いような。



8/ **

大学の同窓生二人とランチしてから仕事場に。歳は違うけど同じ児童福祉業界で勤務後、各々大学の教員になり、本を出したり研修会をしたり。

良い大人(もう初老だ)、ああ二人がね、私は立派な？高齢者。そんな三人でワイワイ楽しく話している。なんか知らないが私は相変わらずだ。今日届いた本。



8/ **

徳島県での講演に向かっている。JRで舞子駅まで行って、そこから高速舞子駅乗車のバスに。この路線、初めての混雑を経験。予約客乗車の後、空席があればご乗車いただけます、と到着20分遅れのバスドライバーに言われた。いつも貸切みたいに飛び乗っていたので、お盆休み恐るべしだ。まあ乗れたから良いのだけど。



8/ **

九月の福島県白河での掛軸展の準備。Hさん指定の6作品中の一つが見当たらない。たしか仕事場に数展、置いたままのものがあるが基本的には自宅保管しているはず。探してもないものはないなあ。



8/ **

予定してなかったお盆の大集合。長男、次男一家が勢揃い。事情があつて(帰省渋滞とお店の混雑具合)二班に分かれたちか定の鰻。やっぱり美味しい。帰宅してzoom講座の3回目を自宅から。家に九人いて、空間に人の気配がいっぱいの中スタート。いつもは一人なのに。



8/ **

花火大会も祇園祭も避けていたが、台風は避けられないので仕事場に籠る事に。ハワイの山火事のニュースも酷い。このところ自然が不自然なくらい過激だ。怒っているのか?と思うくらい。こっちのスケジュールと台風のそれを重ねて、隙間を綱渡りのようにこなす日常なんて、勘弁してよ。



8/ ** 洗濯機を二回まわして、大量のバスタオルを洗濯して干して、たたんで積んだところで、今年のお盆は終了。8月後半の、講座、zoomの準備。対人援助学マガジン54号の自分の連載と、ポツポツ届く原稿の編集準備。秋には5ヶ所で掛け軸展が計画されていて、その段取りがそろそろ始まる。

8/**

遠来のお客さんが午後、仕事場にのはずだった。ところが朝の7時過ぎに新幹線に乗った状況で運転見合わせになったと連絡が。もう五時間以上、母娘で車内に缶詰らしい。高校野球の中継画面にはこんな表示。どうぞご無事で。どこにどんな災難が待ち受けているかわからないなあ。



8/**

この記事を読みながら、結局金の話にするのだなと思った。若者が引いていったのは、ブラック労働実態だったからじゃなかったか？ 労働環境の見直しはせずに、金で釣るって、二つの問題を、安易にくっつけた事にならないか？ これで採用された人はメンタルな病気にはならないとでも？



社員の奨学金を肩代わり、900社超 狙いは人材確保 教員採用でも

人材確保のため、社員の奨学金返還を肩代わりする企業が増えています。同様の取り組みは、教員の志願者減に直面する教育委員会や、若者の流出に悩む自治体にも広がっています。

8/**

昨日は東京国際フォーラムを会場に70回目のWSを賑やかに実施。今朝、神田のホテルで目覚め、孫と娘に会いに。品川の水族館のイルカショーで塩水を被る。しばし一緒に過ごし、その後、三島から修善寺温泉に。明日のWSの前のり。私としては珍しく、賑わう温泉宿で夕食。

